

臨床研究セミナー

～医師だけでなく、メディカルスタッフ(看護師、薬剤師、技師等)の研究も、医師と同じように審査され、評価される時代となりました。皆で勉強しましょう～

日時:平成**28**年**1**月**28**日(木)
17時45分～18時45分

会場:岩手医科大学
創立60周年記念館
9階 第1講義室

対象:医師(初級)、
看護師、
薬剤師、
インテンシブコース
受講生等、

講演

司会:杉山 徹
(産婦人科学講座 教授)

「医師(初級)・ 看護師・薬剤師 に必要な臨床試 験の知識」

講師:新美 三由紀 先生
(佐久総合病院佐久医療センター
臨床研究・治験センター 事務局長)

人に対する倫理指針の改定を含めて臨床研究の重要性が改めて認識されており、全国医学部長病院長会議でもその取り組みについて言及されています。また、AMEDはPMDAと連携して、医師主導試験・治験を支援する体制を構築していることから、臨床研究とは医師のみに留まらず、看護師や薬剤師が行う研究なども含まれるといえます。本セミナーは、医師に限らず、看護師、薬剤師などに、国が進める臨床研究に対する理解を深めることを目的に開催します。

主催:がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン

(順天堂大学・島根大学・鳥取大学・岩手医科大学・東京理科大学・明治薬科大学・立教大学)

《お問合せ先》 医学部教務課:がんプロ担当(内線:3223・3111)